

全世代第 5 回フォーラムが 11 月 11 日（土）、東京・早稲田大学キャンパスで早稲田大学アジア太平洋研究センターとの共催で開催されました。今回は《カオス日本と、NPO の役割 日本を変えるために、あなたは何ができるか》をメインテーマに掲げました。大学生らの若者から 80 代まで総勢 50 名超の参加がありました。他の NPO などとの連帯を拡げていく新たな全世代活動の幕開けとなりそうです。次回のフォーラムは来年 5 月 19 日（土）。今からテイクノートして頂きたいと思います。

（このメールマガジンは会員はじめ、私たちの活動にご理解、ご支援を期待する皆さまへお送りしています）

▼今号の内容

- < 1 > 第 5 回フォーラム<カオス日本と、NPO の役割>
- < 2 > 声明文採択
- < 3 > 全世代アゴラのスタート
- < 4 > 理事会も開催
- < 5 > 事務局から

| < 1 > 第 5 回フォーラム<カオス日本と、NPO の役割>

冒頭、3 分科会である Wellness 部会から医師の地理的偏在提言に関連する国の審議会の推移、Job 部会・待機児童解消プロジェクトから病院内保育所の地域開放についての取り組み、Empowerment 部会・不定芽プロジェクトから先に開催した第 1 回カフェトーク「個性を生かすキャリアとは」に関して――各担当者から現場についての進捗報告、さらに全世代会員らの集いの場「全世代アゴラ」の新設（< 3 > に詳細）が発表されました。

続いてメインイベントに移り、

- ・仁木崇嗣氏（ユースデモクラシー推進機構代表理事）の「超コスモス型統治下におけるユースデモクラシーの役割とは～デジタル時代の自由民権運動を目指して～」

- ・横山太郎（Co-Minkan 普及実行委員会共同代表）の「医療者が街場に出る理由。～Co-Minkan 活動を通じて～」

の 2 つの基調講演が行われました。

さらに「カオス日本と、NPO の役割：日本を変えるために、あなたは何ができるか？」のテーマのもと、パネルディスカッションが行われました。内田健夫理事（医師）のモデレータになって、2 名の基調講演者に加え、宇井睦人（総合診療医・緩和ケア医）、大宅映子

(評論家、全世代代表理事)、島田滋敏(元航空会社役員)の計5名のパネリストで実施しました。

主に、1. 女性・子供やリタイアしたシニア層の参画をどう促すか、2. NPO セクターの資金繰りについて、3. 政治参画への抵抗をなくすためには何ができるか、4. 他のNPO団体等との連携意義といったテーマでフロアとの活発な議論が行われました。(敬称略)

参加者から寄せられた感想は

「豊富な話題を多く聞くことができ刺激になりました」「若い方のご意見の中で高齢者のリタイアについての話が非常に参考になりました。理想としては元気に社会と関わっていけることが出来れば幸せな人生だと思います」といった好評や、「制度、法律、政治は自分たちの力で変えられるのだというムードを作ってほしい」「参加者間での交流を活性化するような企画があったらより良いと思った」などの要望、「ひどく具体的な活動とひどく抽象的な活動が一緒になっている」との声も寄せられました。ありがとうございます。今後の参考にいたします。

| < 2 > 声明文採択

声明文

平成 29 年 11 月 11 日(土) 早稲田大学 11 号館にて開催された第 5 回 NPO「全世代」フォーラムの参加者は【カオス日本と、NPO の役割：日本を変えるために、あなたは何かができるか?】の大テーマのもと、

- 1、 仁木崇嗣(ユースデモクラシー推進機構代表理事)、横山太郎 Co-Minkan 普及実行委員会共同代表) 両氏による基調講演を行った
- 2、 両氏を中心に内田健夫氏(医師、全世代理事)がコーディネーターとなり、大宅 映子氏(評論家、全世代代表理事)、宇井睦人氏(総合診療医、緩和ケア医、全世代理事)、島田滋敏氏(元航空会社役員)でパネルディスカッションをした
- 3、 NPO 全世代活動報告

を行い、以下【1】【2】【3】【4】について合意した。

【1】他の NPO との連携について

志を共有する他の NPO などとの連携の必要性に鑑み、NPO 全世代は、本第 5 回フォーラム終了後、連携の目的、方法などを議論するための分科会を関係機関と協力しなるべく早い時期に開催すること

【2】新たに活動を始めた“全世代アゴラ”について

NPO 全世代の会員のみならず、私共の活動に関心を持っていただいている人々との意見交換の場として、今回“全世代アゴラ”が開設された。その第1回会合を12月14日（木）に開催すること。

【3】既に活動を始めているプロジェクトについて

- ① 待機児童解消プロジェクトについては、協力病院の拡張や、行政などとの連携をさらに強化していくこと
- ② 不定芽プロジェクトについては、先日10月28日開催された第1回不定芽 Café Talk「個性を生かすキャリアとは」の成果を踏まえ、さらに活動を継続・強化していくこと
- ③ 医師の地理的偏在是正については、現在国での議論が佳境に入っているため、その経緯を注視していくこと

【4】次回の予定について

以上【1】【2】【3】の項目については、平成30年5月19日（土）に予定されている第6回NPO全世代フォーラムにて進捗状況を報告すること

＜3＞全世代アゴラのスタート

全世代会員らの集いの場「全世代アゴラ」がスタートします。全世代には多様な年代・領域から様々な活動をされている方が参加されています。この豊富なリソースを生かして顔の見える関係を築いてゆくこと、また有識者から最新の知見を得てゆくことは、NPOとしての活動の基盤となるだけでなく、参加者の考え方や行動に思いがけない化学反応を引き起こす可能性があると考え、主に隔月でアットホームな勉強会&懇親会を企画しました。

目的は①様々なテーマの知見・見識を学び社会提言の糧とする②参加者同士の交流、ネットワーク形成③「NPO全世代」の活動等についての意見・報告——です。

第1回は12月14日（木）午後6時半から東京・日本橋のOCEANSキッチンスタジオで、大宅映子代表理事が「個の確立」と題して講演します。参加費:500円その後、場所を移しての懇親会（忘年会）も予定されています。こちらも奮ってご参

東京都千代田区九段南4-8-32 東京顕微鏡院ビル 1階

Tel 03-3511-5233

メール窓口 jim@zensedai.org

ホームページ <http://zensedai.org/>

